

授業参観日 保護者の皆様へ

4月13日 校長

- 本日は、授業参観及び学級懇談会に御参加いただき、ありがとうございました。
- 生徒も教職員も月曜日から土曜日まで6日間、全力疾走でした。
- 一年で一番忙しい一週間でしたが、私たちはこの忙しさには意味があり、この一週間が一年間で一番大切だと思って全力を注いでまいりました。走り切れた竜神の先生と何より生徒たちを心から誇りに思います。
- 学校の様子はホームページに公開させていただいています。ご感想を保護者アンケートや直接お聞かせいただけると大変参考になります。
- 今から5分弱となりますが令和6年度でここを変えるという点を重点取組として説明をさせていただきます。
- 私どもは、校訓：かしこく、ゆたかに、たくましく・・・を時代に合わせてアレンジし、3つのつきたい力を設定しています。・・・です。
- 生徒が特に意識したいキーワードは「自分事」です。目の前の出来事を自分事にするからこそ、かしこさ、ゆたかさ、たくましさのスタートだからです。
- 今年度は次の3点を重点に取り組みます。
 - 探究型授業へのシフト
 - 生徒会活動の充実
 - 効果と効率の両立
- 一つ：課題を発見し解決していく探究型の授業へのシフトです。各教科で探究ガイドマップを作成し生徒と共有します。こうやって学ぶと問題解決の力が高まりますというガイドです。また、コロナで難しかった生徒同士の対話を復活し、生徒同士で学び合える授業を進めます。今日も鳴りましたが、授業の残り5分で小さなメロディを流し、そこから先は授業を振り返り次の学びを生む時間として設定します。
- 二つ：生徒会主体の活動を充実です。昨年度まで30分だった委員会活動を45分に拡大します。生徒が自分たちで意思決定し自分の言葉と行動で相手に伝えることを学ぶためです。3大行事である、体育祭（闘竜祭）、文化祭（虹竜祭）、送る会（翔竜会）は、自律・尊重・共創・貢献の力を身に付けられるように支援をします。
- 三つ：効果と効率の両立を目指し、システムの一部を変えます。高校入試が1か月近く前倒しになった関係で、夏休み前までの授業で3年生は成績の3分の2を出すようになっていきます。これは市内どの学校も同じです。つまり、夏休みまでの学習で進路がほぼ決まってしまうということです。
- そこで、前期の学習を充実させるため、修学旅行を9月に移動し、10月に3年は進路相談会を新たに設けました。高校説明会は9月末から5月に移動し、早めに進路を考えられるようにしました。

- 日課は 45 分授業で統一し、日課変更を極力減らし、生徒が安心して授業に取り組めるようにします。また 6 時間目の後に 30 分の RJT（竜神自律タイム）を設け、自分でテーマをもって学んだり、遅れている授業を補ったり、単元テストをしたり、部活や行事の強調週間に使えたりするようにしました。
- 最後に自主学習ノートです。学校で学んだことを家庭で復習したり、予習したりしてきて学校と家庭の学習をつなげるためのものとして、今年度から行います。量は問いません。質を問います。取り組み方は授業と同じで、目標と振り返りがあります。生徒は毎日何かを自分で考え学習に取り組みます。3 年間続けたら 500 回以上、考え決めて行動する経験を積めます。自主学習ノートを自分事にできた生徒は自律の力がより育つことでしょう。
- 日課や年間行事を変更しましたが、部活動の時間は昨年度と同様の時間を確保しました。ご安心ください。
- 以上、3 つの重点取組を進め、かしこく、ゆたかに、たくましく、生徒が持ち味を発揮し、よさや可能性を伸ばせる学校を目指します。
- 最後に・・・この一週間、改めて私たちは子どもに笑顔を届け、子どもから笑顔をいただける素敵な仕事であることを実感しました。
- 来週からは、スピードを落として一步一步着実に前進してまいります。
- 一年間、元気で働き生徒に笑顔が届けられるように、よかった私たち教職員も応援してください。
- 一年間よろしくお願いいたします。